

情報公開文書

「腸内細菌等の研究に関するデータのデータベース化および統合解析」へご協力いただいた皆様へ

表題の研究計画「腸内細菌等の研究に関するデータのデータベース化および統合解析」にご提供いただいた情報を、外部機関との共同研究へ提供することを計画しております。その概要を記載いたしますので、ご質問・ご相談等がございます場合、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。ご自身が提供された情報を提供してほしくないと思われました場合にも、お問い合わせ先までお申し出ください。提供者ご本人あるいはその代理人からお申し出いただいた場合は、情報の提供をいたしません。

1. 提供先の研究課題名

腸内細菌叢と乳癌の関係に関する研究

2. 提供先の研究責任者

北村 裕美：流通科学大学人間社会学部人間健康学科 准教授

平 成人：川崎医科大学 乳腺甲状腺外科学 教授

3. 提供先の研究目的

わが国では、年間 9 万人以上が乳癌に罹患し、女性の 9 人に 1 人が生涯で乳癌と診断されています。乳癌のリスク要因として生活習慣要因が示唆されていますが、生活習慣要因がどのようなメカニズムで乳癌発症に関与しているのかは未だ解明されていません。近年、乳癌患者の腸内細菌叢は多様性が低下していることが報告され、乳癌発症には特定の生活習慣による腸内細菌叢変化が関与している可能性が考えられます。そこで、この研究において、日本人乳癌患者の糞便や身体、生活習慣に関する情報を用いて、乳癌における腸内細菌叢のエンテロタイプやそれに影響する宿主の生活環境を明らかにしたいと考えております。

4. 共同研究の目的

共同研究機関では、研究対象としている疾患患者の方のデータを収集します。一方で「腸内細菌等の研究に関するデータのデータベース化および統合解析」で収集している健康な方の情報を提供し、患者の方と比較することで、対象とする疾患と腸内細菌の関連を明らかにしたいと考えております。

5. 提供される情報と個人情報の扱い

「腸内細菌等の研究に関するデータのデータベース化および統合解析」で収集している情報を対象とします。例えば、年齢や性別などの基本情報、身長や体重などの身体情報や健康診断情報、アンケートなどによる食事や病歴などの情報、身体活動に関する情報、血液や便などの試料を分析して得られたデータなどを含みます。

その際提供する情報は匿名化して誰のものかわからなくして提供します。また、氏名、住所、連絡先などの個人情報には提供しません。

6. 研究組織

<研究組織>

研究代表機関名 川崎医科大学

研究代表責任者 川崎医科大学 乳腺甲状腺外科学 教授 平 成人

共同研究者 早稲田大学 スポーツ科学学術院 教授 宮地 元彦

医薬基盤・健康・栄養研究所 ヘルス・メディカル微生物研究センター
センター長 國澤 純

流通科学大学 人間社会学部 准教授 北村 裕美

7. お問い合わせ先

医薬基盤・健康・栄養研究所 ヘルス・メディカル微生物研究センター

國澤 純

〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ 7-6-8

電話：072-641-9871